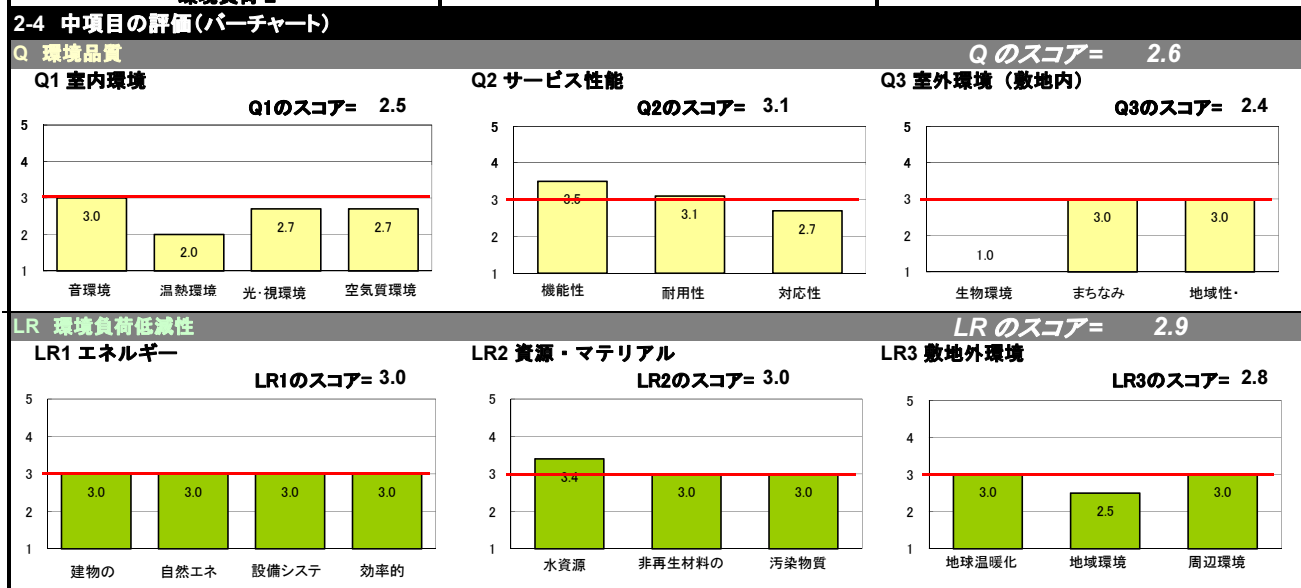
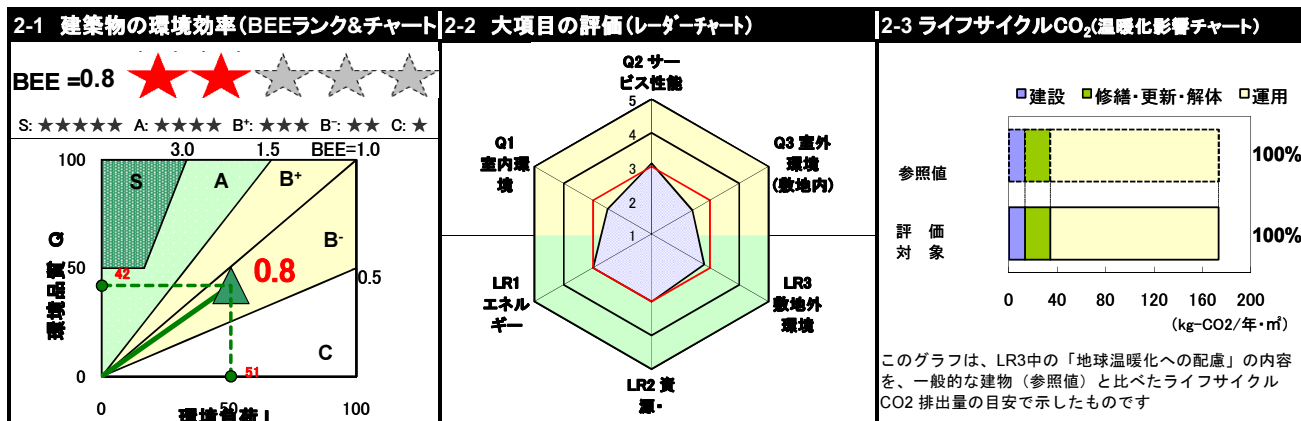


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)スーパーコート京・四条大宮新築	階数	地上6F	
建設地	京都府京都市中京区壬生坊城町14	構造	RC造	
用途地域	商業地域、準防火地域 20, 25m	平均居住人員	87 人	
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	5,000 時間/年	
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2011年5月 予定	評価の実施日	2010年12月28日	
敷地面積	840 m ²	作成者	川下 晃正	
建築面積	648 m ²	確認日	2011年1月5日	
延床面積	2,839 m ²	確認者	川下 晃正	

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合 注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 ・快適さ、利便性、コストについて、オーナー及び利用者の満足度の高い建物を提供すること。 ・地域的な建築特性を活かした外観デザイン		その他 注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 シックハウス対策	Q2 サービス性能 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 利用者に快適な操作性、空間のゆとりをとること。非常用発電設備を備えている。節水型器具や長寿命性のある	Q3 室外環境(敷地内) 注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 地域的な建築特性を活かした外観デザイン (市街地美観形成地区における条例に基づく計画)
LR1 エネルギー 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 高効率機器、器具の採用により省エネルギー化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 節水コマの採用。	LR3 敷地外環境 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される